

「もやせるごみ袋」にごみを入れる前に、もう一度、点検してみませんか?

「もやせるごみ」の4分の1以上が、本当は「資源ごみ」

仙南地域の「もやせるごみ」の中身の割合(平成22年度実績)

紙・布類 28.6%	生ごみ 28.0%	プラスチック・ ゴムなど 21.6%	木・竹・ わら類 18.8%	不燃物 0.8%	その他 2.2%
---------------	--------------	--------------------------	----------------------	-------------	-------------

※「紙・布類」の割合を「もやせるごみ袋1枚」に置き換えると、4分の1以上を占めていることになります。

雑紙類は紙製の手提げ袋に入れて分けておくと便利です!

3Rで もやせるごみ を **ダイエット!**

そのごみ袋に資源は眠っていませんか?

イラストのように、もやせるごみに入っていた雑紙類と、容器包装プラスチックは大切な資源です。もう一手間かけて、**もやせるごみのダイエット**に挑戦してみませんか?



雑紙類

資源ごみ袋



- ティッシュ箱 (フィルムはもやせるごみへ)
- 菓子箱
- ポスター・カレンダー (金具はもやせないごみへ)
- 包装紙
- 直接メール (あて名は消してください)
- 学校のプリント・メモ用紙
- パンフレット
- ノート (金具は外しもやせないごみへ)
- ラップやトイレットペーパーの芯
- 米袋

容器包装プラスチック

資源ごみ袋

- 菓子類の外袋と小袋
- ペットボトルなどの外装フィルム
- ペットボトルなどのふた
- 肉・魚・野菜・果物などのトレイ
- 弁当・納豆・豆腐などの容器
- カップ麺・ヨーグルトなどのカップ
- 歯みがきなどのチューブ
- マヨネーズなどのチューブ
- レジ袋

上記は一例です。詳しくは「ごみの分け方と出し方 平成23年度～」をご覧ください。お手元がない場合は、生活環境課(市役所1階)で配布しているほか、ホームページでもご覧いただけます。

平成24年7月1日から **ごみ袋**

◎仙南地域広域行政事務組合業務課 ☎0224-52-2870
白石市生活環境課 ☎22-1314

が変わります

平成24年7月1日から仙南2市7町で始まる「ごみ有料化」に合わせて、ごみ袋が「レジ袋型」に変わります。また、「もやせるごみ袋」「もやせないごみ袋」のどちらにも使える「共通指定ごみ袋」に変わります。現在の「もやせるごみ袋」「もやせないごみ袋」の使用期間は6月末までとなりますが、それまでに使い切れなかった場合を考え、10月末までは、袋の種類にかかわらず「資源ごみ袋」としてお使いいただけます。

仙南地域では、これまでも分別の見直しなどでごみの減量化に取り組んできましたが、まだまだごみの中に資源になるものがたくさん含まれています。分別を進めるためには、一人一人がごみ減量の必要性を実感することが大切です。ごみ有料化はそのための取り組みです。限りある資源の中、私たちは仙南地域の豊かな自然や環境を守り、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

ごみ袋にごみを入れる前に、もう一度確認しましょう。ごみのダイエットに一人一人が取り組んで、ごみの減量化・資源化を進めていきましょう。

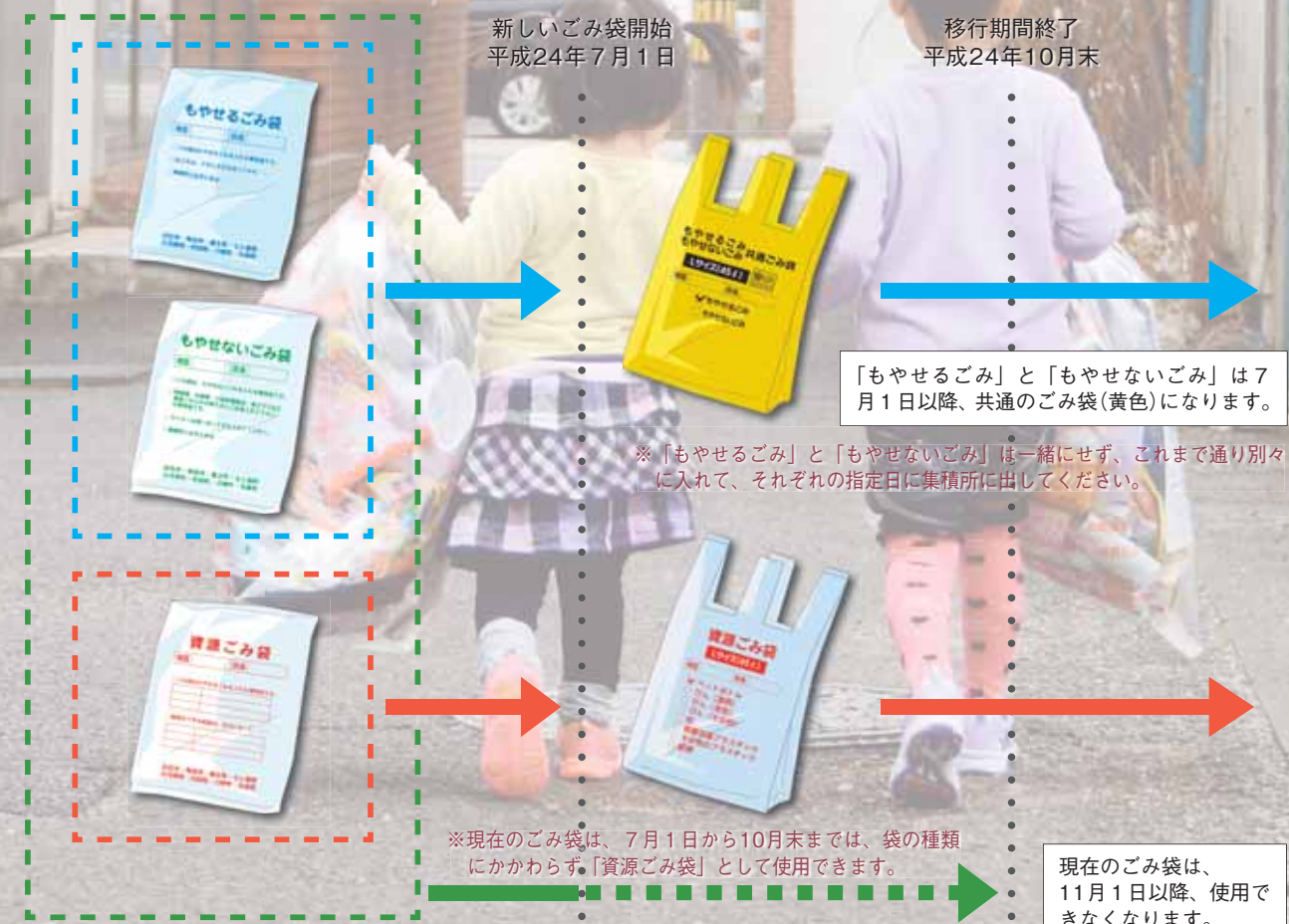
「共通指定ごみ袋」のサイズと価格(すべての販売店で同じ価格、ごみ処理費用を含んだ価格です)

サイズ 高さ×幅×マチ	L (45 ^{リットル}) 80 ^{センチ} ×45 ^{センチ} ×20 ^{センチ}	M (30 ^{リットル}) 70 ^{センチ} ×38 ^{センチ} ×17 ^{センチ}	S (20 ^{リットル}) 60 ^{センチ} ×33 ^{センチ} ×17 ^{センチ}	SS (10 ^{リットル}) 50 ^{センチ} ×28 ^{センチ} ×12 ^{センチ}
価格 (10枚1組)	500円 (1枚50円)	400円 (1枚40円)	300円 (1枚30円)	200円 (1枚20円)

※「資源ごみ袋」はこれまで通り、販売店により店頭価格が異なります。

新しいごみ袋は6月から販売開始

新しいごみ袋「移行の流れ」



※ごみ袋の変更に向けて、計画的な使用と購入をお願いします。

次の世代に豊かな自然を引き継いでいくために